

夢の実現に向け歩もう



▲ 新入生を代表して宣誓する星川尚輝さん

ニュース専修

【専修大学】ホームページ http://www.senshu-u.ac.jp/

毎月1回15日発行 (定価一部90円) 発行所 専修大学広報課 101-8425 東京都千代田区 101-8425 神保町3-8 03-3265-5819(直)

主なニュース

- 入学式・日高学長式辞/学部長・大学院研究科長……………2
- 法科大学院長の歓迎メッセージ……………3
- ようこそ専修大学へ 入学式・オリエンテーション写真特集……………4
- 2013年度入試結果/高校別合格者数……………5
- 寄稿「原発事故と復興のはざま」長谷川宏法法学部教授……………6
- 文学部人文・ジャーナリズム学科初のインターンシップ……………7
- 石巻専修大学 入学式/坂田学長3選/カール・ルイス来訪……………8
- ……………9
- ……………10
- ……………11
- ……………12
- ……………13



DVD絶賛販売中(購買会他)

◆「ニュース専修」◆
専修大学の広報紙「ニュース専修」は、キャンパスライフに役立つ情報や学生の寄稿、体育会の活躍・試合予定などを掲載して毎月15日に発行しています。生田キャンパスでは120年記念館(9号館)、130年記念館(10号館)をはじめ学生生活課前などに、神田キャンパスでは1号館地下1階、7号館と8号館の1階などにあります。ご自由にお持ちください。
(学内配布は無料。育友会員の皆様には、育友会からお送りします)

入学式 日高学長が祝福

2013年度の専修大学入学式が4月5日、東京・千代田区の日本武道館で行われた。桜の花びらが舞い、新緑がみずみずしく輝くこの日、学部、大学院、法科大学院をあわせて4830人の(編入者を除く)が晴れの日を迎えた。

会場の「父母席」は5000人で埋まった。日高義博学長は式辞の中で「大学生活を無駄にすることなく、大きな夢の実現に取り組んでほしい。これから4年間、ど

分の殻を破って大きく変身されることを期待します」と呼びかけた。2面に式辞全文。

ご父母・保護者の会である育友会の渡邊信会長が同会の活動を紹介。新入生を代表して星川尚輝さん(経営学部・東京都専大附属高)が力強く宣誓した。

歓迎プログラムでは、専修大学フィルハーモニー管弦楽団と同グリーククラブの祝賀演奏に続いて全学応援団(リーダー部、チャリダー部、吹奏楽部)が壇上に登場。はつらつとした演奏とリズムカルな演奏に拍手が湧き起こった。

最後に副団長でチャリダー部の柳田麻衣さん(経営4)は「新しい世界に一步を踏んだ入学時は期待よりも不安の方が大きかったが、人とかかわりや出会い、さまざまなものを学んでいく中で、少しずつ成長できたと思う。新入生の皆さん、明るくすばらしい未来に向かって進んでください」と自身の体験を振り返り、メッセージを贈ると、会場は大きな拍手に包まれた。

生田キャンパスに国際交流会館(仮称)

来春完成

「国際交流会館」は、海外の協定校からの交換留学生や短期留学生、本学学生による留学生アシスタントが滞在する。また、海外からの客員教授や研究者の宿泊施設も併設する。留学生用の部屋(52室)は2人1室が基本。収容人数は100人以上。現在の「国際研修館」の2倍の規模になる。協定校からの受け入れプログラムに応じた日本



グローバルな人材育成する教育寮

生田キャンパスに留学生の宿泊施設、専修大学「国際交流会館」(仮称)写真(イメージ)が着工、2014年4月に完成を予定している。留学生など100人以上の収容が可能になり、1階には日本人学生との交流スペースを設けるなど、グローバルな人材を育成する教育寮としての機能を持つ新たな国際交流の拠点となる。

大林守国際交流センター長は「国際交流会館の誕生は長い間の念願。留学生はもろろんのこと、日本人学生も大いに利用し、海外留学とはひと味違う国際交流体験をしてほしい」と語る。



3月、専修大学「神田5号館」と「国際交流会館」(いずれも仮称)の新築工事地鎮祭が日高義博理事長・学長らが出席して行われ、工事の安全を祈願した写真(左)が国際交流会館、(右)が神田5号館。

※「神田5号館」については本紙506号(12年11月)に既報

地鎮祭

